

2023年度 第1四半期 決算説明会 資料

ファナック株式会社

本資料に記述されている業績見通し等の将来に関する記述は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。

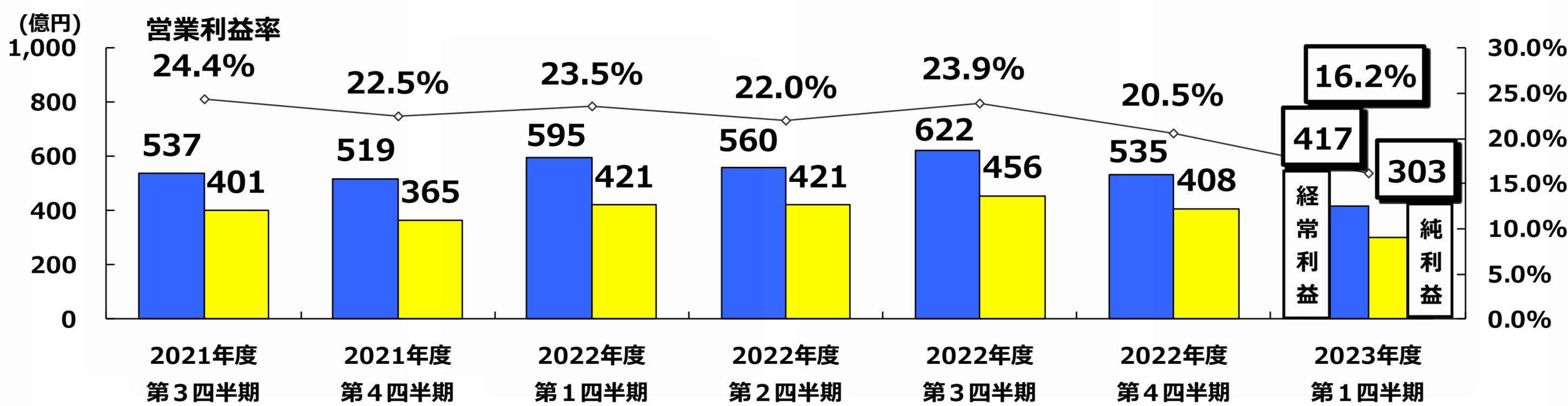
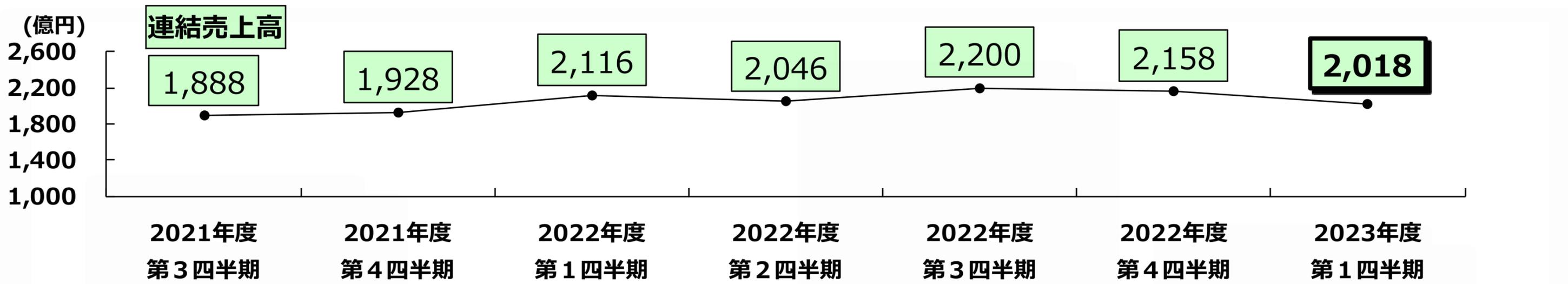
2023年度 第1四半期(3ヶ月) 連結実績

(金額単位：億円)

	2022年度 第1四半期 (4~6月)		2022年度 第4四半期 (1~3月)		2023年度 第1四半期 (4~6月)		増減率 前年同期比	増減率 前四半期比
		売上高比		売上高比		売上高比		
売上高	2,116	100.0%	2,158	100.0%	2,018	100.0%	▲4.6%	▲6.5%
売上原価	1,296	61.3%	1,389	64.4%	1,361	67.4%	+4.9%	▲2.1%
営業利益	498	23.5%	442	20.5%	326	16.2%	▲34.5%	▲26.3%
経常利益	595	28.1%	535	24.8%	417	20.7%	▲30.0%	▲22.1%
特別損益	-		▲12		-		-	-
純利益	421	19.9%	408	18.9%	303	15.0%	▲28.0%	▲25.6%
為替レート								
円/1USD	129.57		132.34		137.36			
円/1EUR	138.12		142.10		149.47			

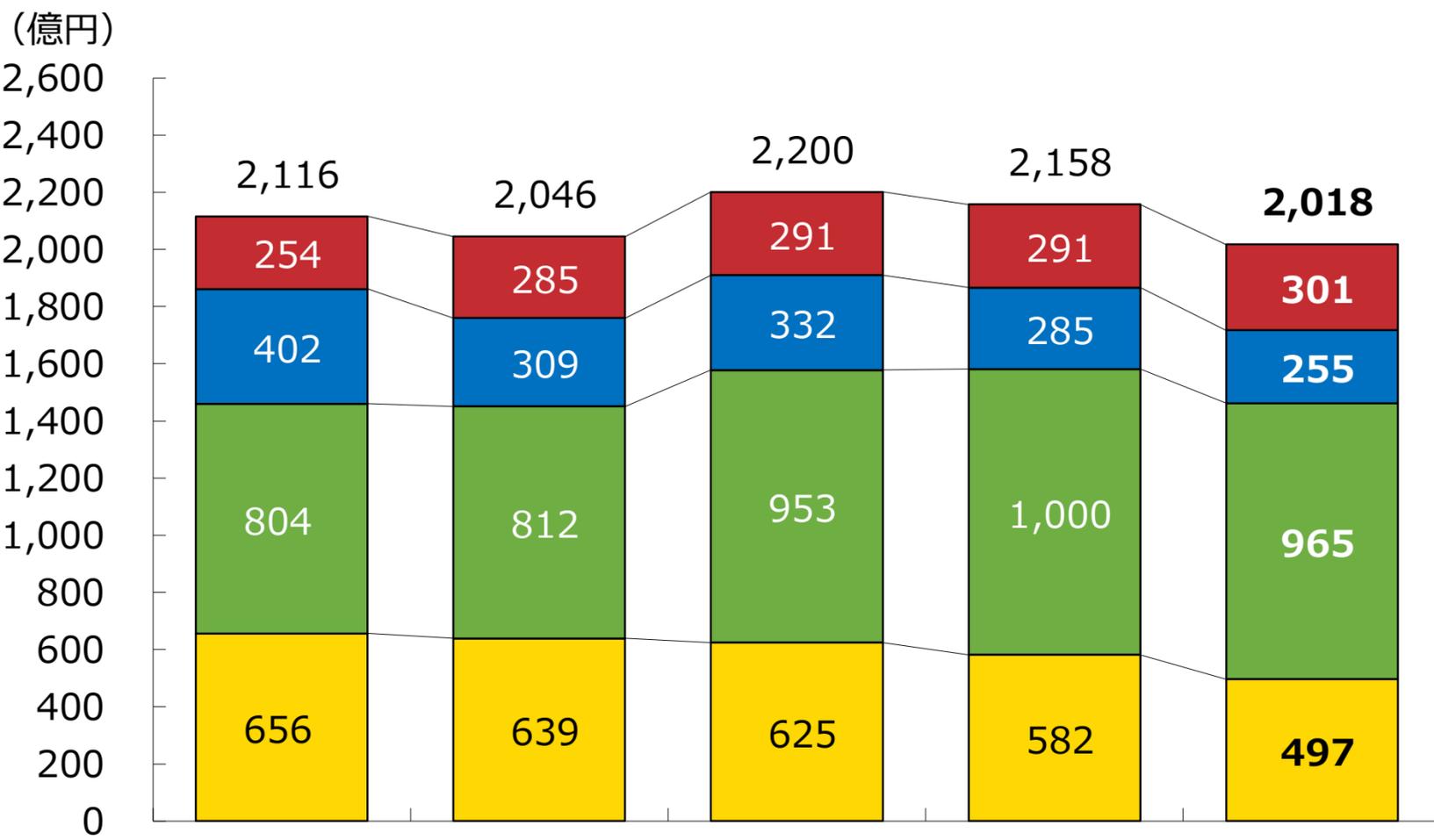
純利益=親会社株主に帰属する純利益

連結売上高・損益 四半期推移



純利益 = 親会社株主に帰属する純利益

連結 部門別売上高

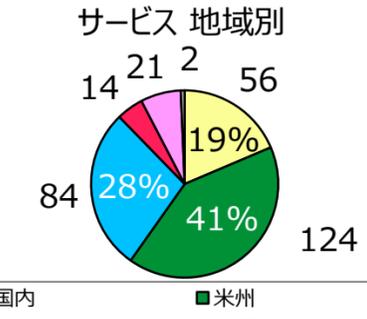
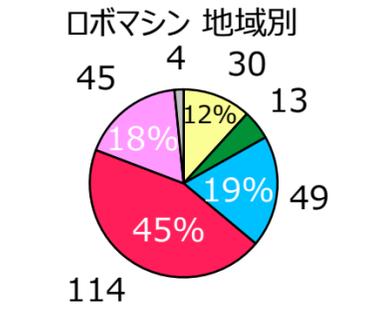
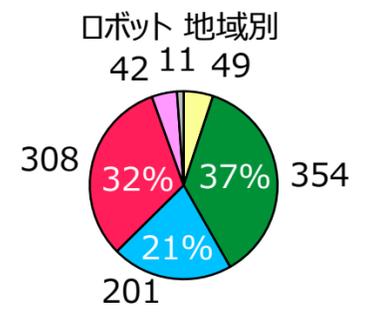
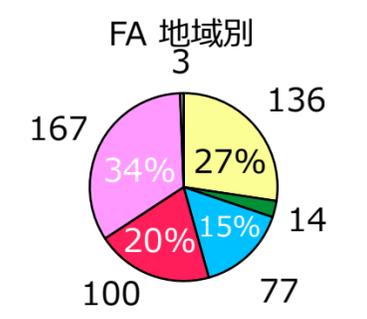


■ FA ■ ロボット ■ ロボマシン ■ サービス

第1四半期（3ヶ月）の状況
〔2022年度第4四半期との比較〕

▲6.5%	サービス	中国で増加。
+3.6%	ロボマシン	米州、中国で減少。
▲10.6%	ロボット	国内、中国で減少。
▲3.6%	FA	中国で大幅に減少。 国内、インドで減少。 欧州で増加。

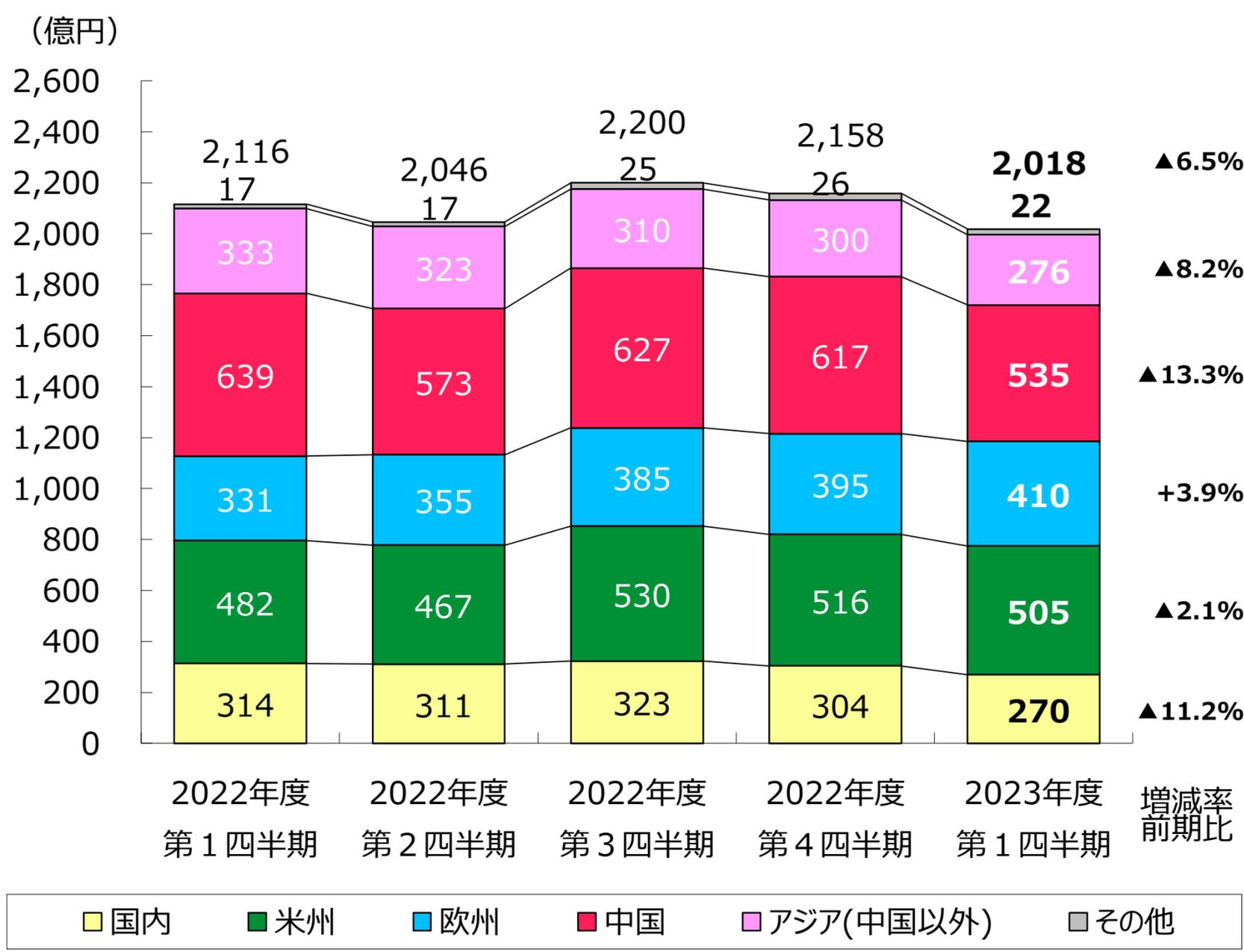
増減率
前期比



※中国で持分法適用会社が行っているサービスの売上高は連結売上に含まない

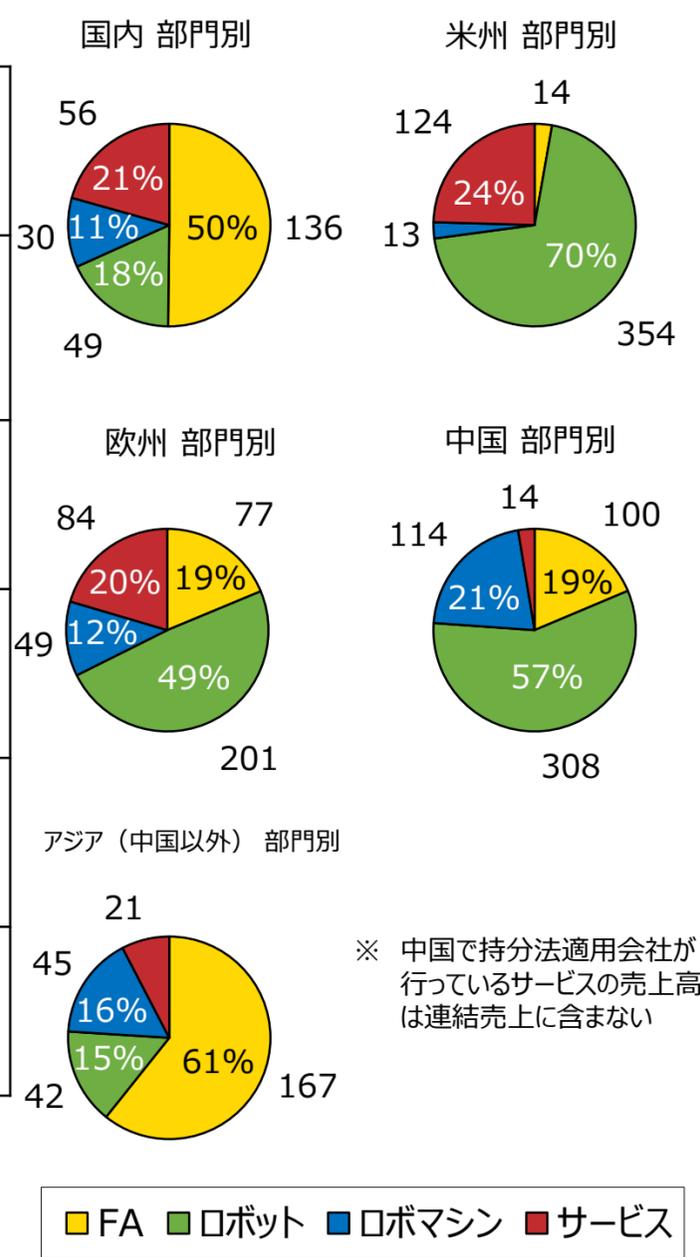
■ 国内 ■ 米州
■ 欧州 ■ 中国
■ アジア（中国以外） ■ その他

連結 地域別売上高

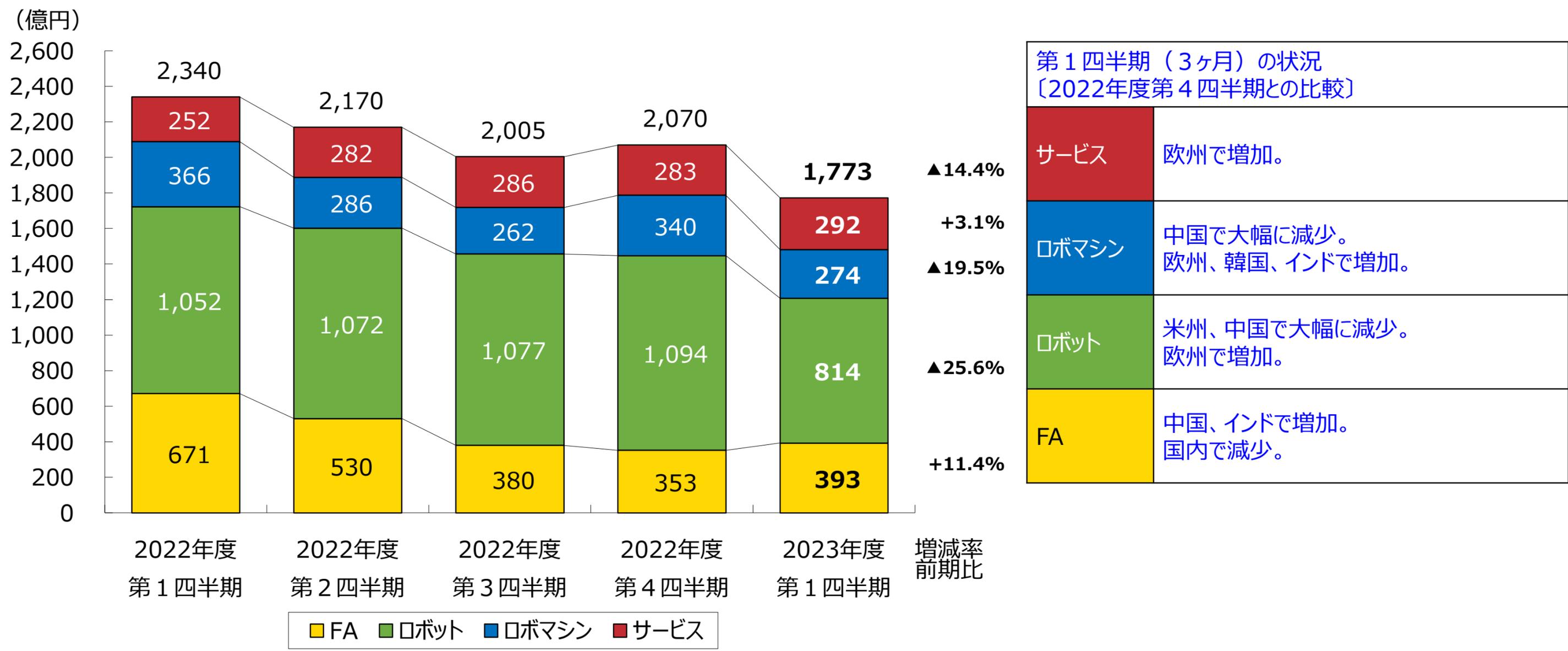


第1四半期(3ヶ月)の状況
[2022年度第4四半期との比較]

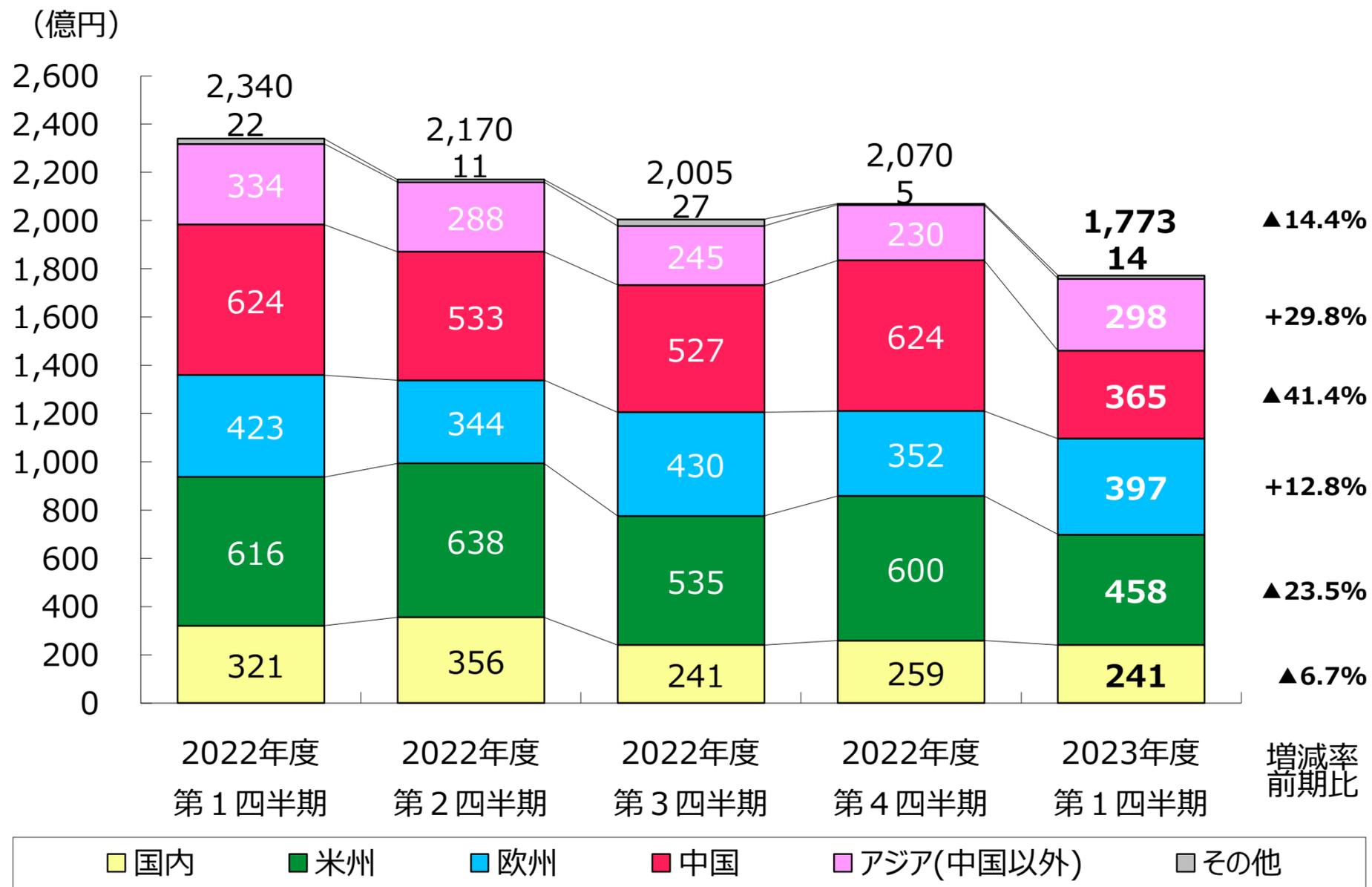
アジア(中国以外)	FAがインドで減少。
中国	FAが大幅に減少。 ロボット、ロボマシンが減少。 サービスが増加。
欧州	FAが増加。
米州	ロボマシンが減少。
国内	FA、ロボットが減少。



連結 部門別受注高



連結 地域別受注高



第1四半期（3ヶ月）の状況
〔2022年度第4四半期との比較〕

アジア (中国以外)	FAがインドで増加。 ロボマシンが韓国、インドで増加。
中国	ロボット、ロボマシンが大幅に減少。 FAが増加。
欧州	ロボット、ロボマシン、サービスが増加。
米州	ロボットが大幅に減少。
国内	FAが減少。

設備投資額・減価償却費・研究開発費

(金額単位：億円)

	2022年度 第1四半期 (4~6月)	2022年度 通期	2023年度 第1四半期 (4~6月)	増減額 前年同期比
設備投資額	86	531	113	+27
減価償却費	117	492	116	-1
研究開発費	117	519	122	+5

連結 通期業績予想

(金額単位：億円)

	2022年度 実績		2023年度予想				増減率 前年比	増減率 前回予想比
			前回予想		今回予想			
		売上高比		売上高比		売上高比		
売上高	8,520	100.0%	8,195	100.0%	7,503	100.0%	▲11.9%	▲8.4%
売上原価	5,265	61.8%	5,299	64.7%	4,995	66.6%	▲5.1%	▲5.7%
営業利益	1,914	22.5%	1,563	19.1%	1,183	15.8%	▲38.2%	▲24.3%
経常利益	2,313	27.2%	1,855	22.6%	1,503	20.0%	▲35.0%	▲19.0%
特別損益	▲12		-		-		-	-
純利益	1,706	20.0%	1,371	16.7%	1,131	15.1%	▲33.7%	▲17.5%
為替レート								
円/1USD	135.47		125.00		131.84			
円/1EUR	140.96		135.00		146.12			

2023年度
第2四半期～
第4四半期
為替レート想定
円/1USD 130円
円/1EUR 145円

純利益＝親会社株主に帰属する純利益

新商品発表展示会

概要

第32回ファナック新商品発表展示会

会期：2023年5月15日（月）～17日（水）

会場：ファナック株式会社 自然館

来場者数：約6,000名



本展示会の見どころ

- 最新のコNC・サーボとデジタルツインによる最適化
- 初めてでも簡単に使えるファナックの協働ロボット
- 最新の市場ニーズに対応したロボマシン

新商品発表展示会 - FA

- 新CNCシステムを発表し、エネルギーコスト上昇、労働力不足など市場課題への対応を強化するファナックの狙いをFA商品の全体像とともに紹介
- 新機種CNC、Series 500i-Aによる5軸加工機などにおける高い加工性能、操作性の実現をアピール
- 機械メーカー独自の差別化開発を円滑にする統合化されたカスタマイズツールが好評
- 性能向上と省エネルギーを追求し、小型化や省配線にも配慮した新世代のαi-Dシリーズサーボが好評

新CNCシステム



FANUC Series 500i-A αi-D series SERVO



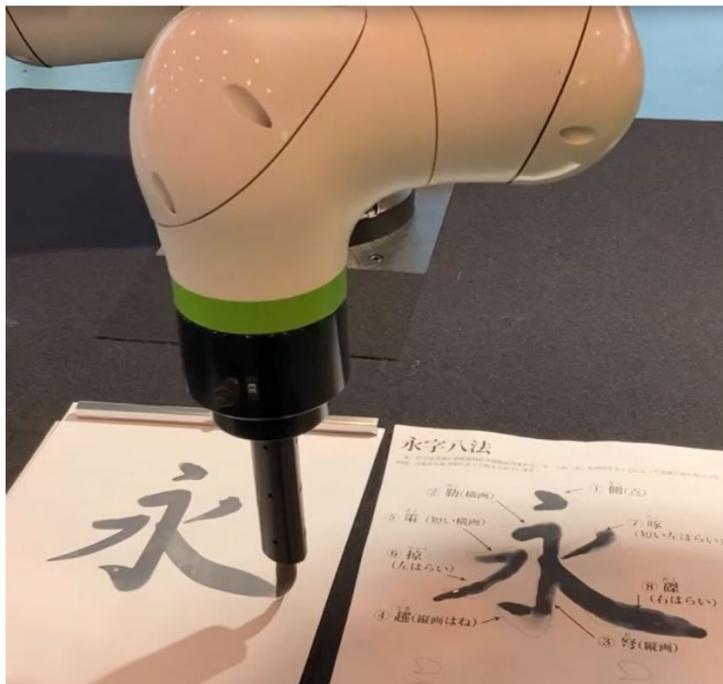
新商品発表展示会 - FA

- 工作機械への容易なロボット導入を実現する機能について、製造現場の省力化に繋がると高評価
- ファナックCNCのデジタルツインの高速、高精度シミュレーションを活用した効率的な加工プロセス最適化の提案について賛同コメント多数
- 工場全体のスマートファクトリ化に貢献するFIELD system Basic Package をアピール



新商品発表展示会 - ロボット

- 協働ロボット9台を含むロボット全15台を様々なアプリケーションで展示し、連日多くの来場者で盛況
- 協働ロボットCRX-10iAの習字体験デモにより、職人の手技をコピーしてロボットに再現させる使い方を提案
- 協働ロボットCR-35iBで車のフロントガラスの取付けを実演し、協働ロボットで世界最大の50kg可搬対応をアピール
- 新機種M-710iD/50Mで、湾曲アームとパレタイジングモードによる深いカゴ台車へのアプローチをアピール
- 高精度・高剛性R-2000iC/270Fによる軌跡ずれの無いアルミの摩擦攪拌接合（FSW）が高評価



新商品発表展示会 - ロボマシン

- ロボマシンの最新機種8台を出展（ロボドリル4台、ロボカット2台、ロボショット2台）
- 加工・成形実演により、最新の市場ニーズに対応した新機種・新機能を効果的にアピール
- ファナックの強みを活かした実用的なロボットシステム展示が好評
- 省エネルギー機能、稼働監視ソフトウェアによる消費電力とCO₂排出量の見える化など、環境負荷低減を提案

